

市問う！ 市政を！

一般質問

◎一般質問とは、議員が市政全般について市長など執行機関の考えをただし、報告や説明を求めることです。
◎ここに掲載したのは要約で、会議録に基づき議員本人が編集したものです。
◎詳細は会議録（今回の会議録は、6月頃からホームページ、図書館、各コミセンにて公開）またはインターネット議会中継をご参照ください。

氏名	質問の要旨
宮崎 稔子	1 消費者トラブルから守るための行政の取り組みについて 2 大川市奨学会の制度について
箴島かおる	1 高齢者対策の取り組みについて 2 公営住宅の運営について 3 街灯設置について
遠藤 博昭	1 大川市行政の総合戦略について
川野栄美子	1 地方創生と基幹産業振興について 2 ラオスの木材関連産業人材育成事業の成果について 3 大川中央商店街の空き店舗活用について
馬淵 清博	1 筑後川昇開橋展望公園周辺の利活用について 2 消防水利の現状及び防火活動、消防団の現状と今後は
石橋 忠敏	1 花宗川改修事業にともなう新橋川排水ポンプについて 2 公民館運営について
石橋 正毫	1 花宗川改修事業の進捗状況について 2 新橋川改修事業について 3 用途地域北部（鐘ヶ江、中古賀、北酒見、向島）に地方創生はあるか
永島 守	1 大川市構想、観光と産業振興策について

答 現在、1人相談があつており、今後の状況によつては救済を考えます。また、現在、国は積極的な勧奨をしないという方針であるが、ワクチン接種に対し、本人の強い希望があれば納得した上で受けていただく体制はとっています。ただし、本市の実態を考えればこの先、国が積極的な勧奨を再開しても、市としての積極的な勧奨は厳しいのではないかと思われるが、今後の国の見解を見ながら考えていきます。

清掃センター定期点検整備について

問 定期点検は義務付けられているのか。また、同じ点検整備の内容で、300万円から400万円程度で済むと計算している専門コンサルもあり、点検整備に4千万円を要する根拠は。
答 義務ではないが、安全で安定的な処理のためには、定期的な保守が必要のため毎年行っています。また、以前、爆発事故が起こったこともあり、委託している業者は、この施設を建設したプラントメーカーで専門知識も有し、補修したところも含めて長年全体の管理を行つています。安全で安定的な運

転ができることを最優先に必要最小限の保守を行つています。

漁村再生交付金事業について

問 設計業務委託料は。

答 近年、海苔養殖等の形態が変わつてきており、クレーン等の大型重機による効率的な作業が行われているが、荷揚げ用棧橋は年数が経過しているところが多く、建設当時の設計基準では、今のクレーン等の大型重機に耐えうるだけの安全性を確保できていないため、早急な改修事業等が必要です。今回は、一番老朽化が激しい大野島漁港棧橋の改修を予定して

リノベーションまちづくり推進事業補助金について

問 事業の内容は、また、事業は継続して取り組むのか。
答 28年度の県の商店街活性化に係る補助金を活用し、中心市街地の空き店舗活用促進事業として行うものです。事業費は900万円で、大川中央商店街振興組合が事業主体となり、事業費の3分の1を、残りを県及び市がそれぞれ3分の1ずつ負担します。主に店舗の改装や設備の助成を行い、改装

した店舗において3つの観点から事業を展開します。販売面では、お弁当や惣菜などの販売を、観光面では、イートインができるようなカフェとリタイヤされた家具・建具職人の製作スペースや大川に

来られた方が家具、建具の製作体験をする工房スペースとしての活用を、交流面では、国際医療福祉大学の学生や各種団体の会議など交流の場としての活用を考えています。また、基本的には1年間の補助で、空き店舗を活用して行うため、2年目以降、採算のとれる事業展開を考えています。

市道郷原一本線の整備について

問 何年間の目標設定で、取り組んでいるか。
答 郷原一本線は、市役所前通り線から川口カントリーまでの路線で、これを3期事業に分け、整備を進めています。2期事業である有明海沿岸道路南側の取り付け道路まで完了しており、現在、3期事業として、有明海沿岸道路南側から川口カントリーまでの区間が進められています。その内の1工区は、国営水路昭代2号線の橋梁の手前までで、用地買収が終わり、



消費者トラブルから守るための
行政の取り組みについて
宮崎 稔子 議員

問 高齢者から若年層にまで広がる消費者トラブルに巻き込まれることがないよう、特殊詐欺等から市民を守るために本市が行っている消費者教育の取り組み、また、被害状況、相談窓口の体制は。

答 消費者教育は、高齢者を中心に注意喚起を行う出前講座を年3回、市報やチラシ等での市民への広報活動を年5回行っている。被害額は、26年度中1件、約80万円、27年度中1件、約20万円。相談窓口の体制は相談員1名で、毎週火・金曜日、ワークピア大川において相談を受け付けている。相談件数は昨年度2月末で、電話相談71件、来所相談58件です。

問 筑後地区では、本市のみ消費者相談窓口が週2回の開設となっている。他市のように、消費者生活センターを設置し、月曜日から金曜日まで窓口を開けておく必要

27年度から一部工事に着手されています。現在の計画は28年度までで、それから先の大牟田川副線間を32年度までで計画しています。

公園費の工事請負費について

問 工事請負費の3千600万円の計画は。
答 工事請負費の内訳は、公園の施設整備で、新規事業として、大川公園の遊具、筑後川総合運動公園のトイレや園路等の整備に3千万円、また、30年が経過している三柱公園の汲み取り式トイレのバ

イオトイレへの更新に300万円、その他公園の危険箇所工事費として300万円、合わせて3千600万円を予定しています。

大川匠の薪能事業補助金について

問 補助金の経緯は。
答 薪能はもともと秋の木工まつりの事業として開催していたが、木工まつりの中で薪能は外すべきとの意見がかなり多かったため、今回は、社会教育の予算で計上しています。今後、本事業について薪能をされる方々と行政でしっかりと協議を行い、検討していきます。

があるのでは。

答 当然、体制としては十分ではないと思う。これから相談件数も増えていくと思うので、現在1名の相談員体制も含め、状況等を見ながら、今後、検討していきたい。

問 28年度、大川市奨学金制度に希望された人数は。
答 高校等奨学金が8名、大学等奨学金が13名です。

問 大学等入学の場合、4月入学前に多額のお金が必要となる。現在、大分県由布市では、4月前に奨学金を支給できる制度となっている。本市でもより一層、活用できる奨学金となるよう、希望者には、入学前の支給はできないか。
答 困つていらっしゃる方々に対してより手厚い政策にしたい。もっとより多くの方々に活用してもらえようように改善をしていきたいと思つて

いる。